

6日間・80キロ 反対同盟鹿島ルート沿線デモ終る！

三里塚空港二期工事阻止、ジェット燃料備蓄ゼロにむかって、さらに闘い抜こう！

三里塚・芝山連合空港反対同盟は、去る一月二日、鹿島臨海鉄道・神栖駅を出発点として、ジェット燃料貨車輸送鹿島ルート約八〇キロの沿線デモを七日までの六日間、連日にわたって行ないました。反対同盟では、10・21反戦・三里塚闘争をもって開始された二期工事阻止にむけた連月連日闘争の一環として、この沿線デモを取り組み圧倒的に成功させました。われわれは、10・21、11・1闘争と二波にわたる備蓄ゼロにむけた実力闘争をさらにうちかため、反対同盟との労農連帯を一層強め闘い抜こう。

沿線住民に大きな共感！

この六日間にわたる沿線デモにおいて反対同盟では、①、危険なジェット燃料貨車輸送に反対しよう。

②、動労千葉の闘いを支援し、空港のアクセシブル・ジェット燃料備蓄ゼロを闘いよう。

③、騒音と危険をまき散らす三里塚空港の廃港をかちとろう。

この沿線デモは、反対同盟幹部を先頭に婦人行動隊、さらに関沢さんをはじめ鹿島ジェット燃料輸送に反対する会の人たち、成田市民の会の宮崎さんなど、沿線住民、支援団体なども加わり、連日一〇〇名を超す大部隊が一〇キロから一五キロの道のりを歩いてスピーカーとピラで沿線住民に訴える。

動労千葉からも、五日目（六日）、六日目（七日）の二日、動輪旗を押し立てて沿線デモに参加。沿道では、畑作業の手を止めて、わざわざピラを受けとりに道路に出てくる人。

デモ隊の横に車を止めて、身をのり出すようにしてピラを受けとるダンブカーやトラックの運転手。また、逆に、沿線から一〇〇メートルも離れたところで農作業中の人かけを見ては、そこにかきつけて行ってピラを手わたす。

「ごくろうさん！」「がんばって下さい！」などを。こうして、六日間にわたる鹿島―成田間約八〇キロにおよぶ沿線デモは、住民に大きな共感をもつてむかえられ、圧倒的な情宣活動としてかちとられました。

燃料備蓄ゼロにむけ、さらに闘いを強化しよう！

反対同盟では、故戸村委員長長の遺志をうけつぎ、空港廃港・二期工事阻止にむけて一層闘いを強化しています。

われわれは、この反対同盟との労農連帯をさらにうちかため、二波の闘いをうち抜いた力をもつ



て権力・「本部」反動集団からのあらゆる弾圧、組織破壊攻撃を粉碎し、国鉄三五万人体制攻撃粉碎、三里塚・ジェット闘争をさらに闘い抜こう。

79.11.9
No. 271

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）
（鉄電）二五八・九（公衆電話）七二〇七

11・11 戸村委員長追悼集会

正午 三里塚第一公園
動労千葉は10時30分、成田運転区集合